

www.sogo-unicom.co.jp

no 18

2007 autumn

月刊レジャー産業資料
10月号別冊

>> PROJECT REPORT

日本モンキーパーク
「水の樂園 モンプルドバット」





日本モンキーパーク 「水の楽園 モンプルドバット」



モンプルに 古代のサルの遺跡をテーマとする 新ゾーンが誕生

遊園地と世界でも数少ないサル類動物園を複合した「日本モンキーパーク」を運営する株名鉄インプレスは、同パーク内のレジャープール「水の楽園 モンプル」にキッズ向けの新ゾーン「ドバット」を開設し2007年7月1日、リニューアルオープンした。

同パークでは、06年3月、遊園地エリアにキッズ向け

遊戯ゾーン「モンパラ」を新たにオープン。さらに同年9月には動物園エリアにサルの生態や特徴的な行動を紹介する新展示ゾーン「モンキースクラムブル」を開設するなど、パーク全体の活性化に向けて積極的な取り組みを行なっている。同社ではプールエリアについてもアトラクション性の強い「テーマプール」へとリニューアルす



1.-----
 プール南側の斜面をうまく活用して新スライダーをレイアウト。背後の森や石柱から放出される水やミストの演出がサルの古代遺跡のイメージを高めている

2.3.4.-----
 小さな子どもも楽しめるよう年齢に応じて5タイプ・7本のスライダーを新設した。斜度は緩やかで水流により速度を調整するタイプとなっており、着水時に水面を滑らないよう設計されるなど安全性も十分に考慮されている



る計画を進めており、今回のリニューアルはその一環となる。

以前、スライダーと子どもプールのあった約2,000㎡の敷地を活用し開設されたドバットは、同パークのキャラクター・モンパ君の祖先が暮らしていたサルの古代遺跡という設定で、遺跡に巡らされた「5つのスライダー」とプール施設としては日本一の高さとなる20mまで水を噴き上げる噴水「フキダース」、フローティングアニマルなどを配した「子どもプール」に加え、手動式の水鉄砲「ウォーターガン」(4台)と放水銃「ファイヤーホース」(2台)などの遊びのアイテムで構成される。また、今回のリニューアルでは、トイレや更衣室を拡充するなどプールエ

リア全体のアメニティ面についても充実が図られた。

核アイテムとなるスライダーは、浮き輪を使って利用する全長42mの「スベブルー」をはじめ、年齢に応じて利用できる5タイプ・7本のスライダーが用意されていることに加え、水の抵抗を活用しプール着水時の制動距離が短くなるよう設計されているため小さな子どもでも安全に楽しむことができる。

一方、同ゾーンのシンボルといえるフキダースは、約10分間隔で約20m頭上に水を噴出すのだが、直前にミストが噴霧されるとともに、雷や嵐の音が鳴り響く仕掛けとなっており、噴水のタイミングを知らせると同時に、来園者に期待感や高揚感を与える効果的な演出と



5.6.-----
 プール施設の噴水としては日本一という20mの高さまで水を噴き上げる「フキダース」は、新ゾーン「ドバット」のシンボリック的存在

7.8.9.-----
 ドバットへの入り口が設けられた「子どもプール」。ワニなどのフローティングアニマルや中州をつたってサルや古代遺跡へと辿る設定



なっている。取材当日もミストが噴霧され、音がなり始めるとフキダースの周りには、噴出する水を浴びようと嬉々とした子どもたちやヤング層、カップルなど大勢の来園者が集まるなど同社の狙いはまさに奏功したといえるだろう。

モンブルの利用料金は、同パークの入園料にプラスしてプール料金500円(2歳以上)が必要(昨年までは、プラス300円)。今回のリニューアルに合わせて料金アップを行なっている。

「実は、リニューアル以前から子どもプールの水漏れが問題となっていました。しかし単なる補修では新しい魅力とはなりませんので、新たなテーマゾーンを設けることに

より、お客さまに高い付加価値を提供し、満足度を高めていくことで客単価のアップやリピーターの獲得を目指そうと考えたわけです。価格アップが集客に影響を及ぼす可能性もありましたが、おかげさまで利用者数は、8月上旬時点で対前年比120%強の伸びを示すなど多くのお客さまにご好評いただいています」(株名鉄インプレス 営業企画部 課長 矢野 裕氏)。

モンブルの好調に合わせるように、パーク全体の入園者数も伸びており、これまで実施してきたリニューアルの効果が実を結んでいるといえるだろう。

同社では今後も“遊んで学べる施設”の充実を目指し積極的なリニューアルを進めていく方針である。



訴求力と顧客満足の上を目指し 付加価値の高いテーマゾーンを開発



阪和興業(株)
機械部 レジャー施設課
特殊造形チームリーダー
市之宮 清氏

新ゾーン「ドバット」のメインの演出である「フキダース」は、雷とか嵐の音がすると、ミストが湧き出し、「はじまるぞ」という合図があってから噴水が噴出す仕掛けになっています。高さ約20mまで噴き上げるプール施設の噴水としては国内で最も高いものです。

また、プール南側の斜面を利用してスライダークースをレイアウトしています。後ろにある森がうまく借景となりゾーンとしての演出効果を高めています。さらに通常のスライダーの場合、スタートデッキまではただ上りですが、今回は上っている途中でスライダーを滑っている様子を見ることができま

す。待っている間も期待感を高める効果的な演出とすることができました。

以前、水漏れがあった「子どもプール」については、コスト面や工期の短縮を考え、既存プールに新しいステンレスプールをはめ込む形としました。そのぶん造形や演出など、ゾーン全体の世界観を出すことに注力しています。

また、キッズ向けの施設ですから、安全面には最大限の注意を払っています。今回採用したカナダのプロスライド社製のスライダーは着水時の制動距離も短く、小さなお子さまにも安心して楽しんでもらえます。さらにフロアには遮熱塗料を使用し、順番を待っている間も足が熱くならないよう配慮しています。

今夏は前年を大幅に上回る利用者数を記録するなど、多くのお客さまから好評いただいたことは当社としても非常にうれしく思っています。

テーマ性の追求が付加価値を生み 集客・収益増に大きく貢献



(株)名鉄インプレス
営業企画部
課長
矢野 裕氏

水の楽園「モンブル」は、昨年、新アトラクション「ウォータージャングル」の導入を契機に有料化(入園料プラス300円)したのですが、実際に来園者の80%がプール目的客と、当社が予測していた以上に多いことがわかりましたので、さらに投資を行ないお客さまの期待に応えていこうというのが今回のリニューアルの端緒です。

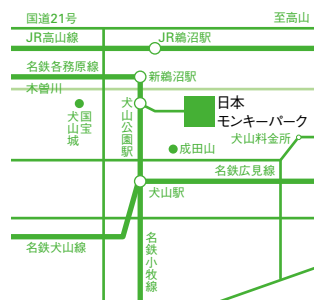
当パークは、小さなお子さま連れのファミリーなど地元中心の来場者特性をもっていますので、単に機能的なアイテムを追加するだけでは他施設との差別化は難しいと判断し、「ドバット」ではお客さまに新しい付加価値を提供し何度でも来園いただけるようテーマ性の追求を目指しました。

そこで社内でプレストを徹底的に行ないテーマの背景となるストーリーをつくり、それを基にコンセプトやデザインに落としこんでいく作業を行いました。軸となるストーリーが構築できたことで、本社と事業所のスタッフ、デザイナーや施工業者との間で認識を共有することができ、問題や意見のズレが生じた場合にも立ち戻る軸があることで初志を遂行することができました。

こうした開発では、環境演出やデザインなど直接利益を生まない部分については、予算面だけを見て、本来必要であるはずの部分まで削ってしまうケースもあります。製造業でよく取り上げられるVE (value engineering)の視点を強く意識し、顧客が求める真の価値を壊さないように推進いたしました。今回のプロジェクトでは最大の目的である「付加価値を提供し、お客さまに楽しんでいただいて、収益還元を目指す」ことができましたので、非常によい施設ができたと感じています。

プロジェクト概要

- 施設名
日本モンキーパーク
「水の楽園 モンブルドバット」
- 所在地
愛知県犬山市犬山官林26
- オープン
2007年7月1日
- 事業主体
(株)名鉄インプレス
- 設計・施工
阪和興業(株)
- ゾーン面積
約2,000㎡
(プールエリア全体では約20,000㎡)
- 施設内容
フキダース、5つのスライダー(スベブルー、スベパーブルー、スベイエロー、スベレッド、スベ4ブルー)、プール、ウォーターガン(4基)、ファイヤーホース(2基)
- 利用料金
○入園料
大人(中学生以上)1,600円、
子ども(2歳以上)800円
○プール料金
500円(2歳以上)
- 営業期間
7/1、7/7~8、
7/14~9/2、9/8~9
- 営業時間
10:00~16:30
9:30~17:30(7/21~9/2)
- 投資額
約4億円



10.11.-----
昨年登場した「ウォータージャングル」も人気の高いアイテム



11

12.-----
日陰でゆっくりと休めるよう有償で貸切りのリラックススペース「グリーンシート」も設けられている



12

13.-----
モンブル全景。利用者数は対前年で120%強の増加を示すなど、確かなリニューアル効果を発揮した



13







阪和興業株式会社

機械部

レジャー施設第一課

〒541-8585

大阪市中央区伏見町四丁目3番9号

TEL.06-7525-5142

FAX.06-7525-5302

レジャー施設第二課

〒104-8429

東京都中央区築地一丁目13番1号

TEL.03-3544-1908

FAX.03-3544-2252

<http://www.hanwa.co.jp/>